

科目名称	キャリアデザインⅠ
授業コード	A0181
英語名称	Carrier Design I
学期	2024年度後期
単位	2.0
担当教員	嶋田 泰典
※記入不要 ナンバリ ングコード	
授業の概要	昨今の社会情勢の大きな変化の中で、生き方や働き方はますます多様化している。そのような中で、一人一人が自分自身の人生や働き方を主体的にとらえ、能動的にキャリアを形作っていくことが重要になっている。 キャリアデザインⅠでは、「キャリアデザインの必要性」について理解を深めるとともに、キャリアデザインを考える上で重要な「ライフキャリア」「ビジネスキャリア」「自己理解」の基礎を理解・考察することで、生涯にわたってキャリアを形作っていくための礎（いしずえ）を築くことを目的とする。 授業では、講義によるインプットだけでなく、個人ワークやグループワークを通じた能動的に考え・学ぶ機会も提供し、キャリアデザインに対する理解を深めて行く。
科目に関連する実務経験と授業への活用	担当講師 嶋田泰典は、日系電機メーカーで一貫して人事・総務の仕事に携わり、社員にとどまらず学生も含めた社内外とのキャリア相談の経験を有している。また、日系電機メーカー退職後、外資系コンサルティングファームで社外の顧客に対するPJワークに従事するとともに、Employee Experience（EX/従業員が企業や組織の中で体験する経験価値）向上に向けた推進メンバーとして、キャリア相談をはじめとした各種施策の立案・推進を行っている。 これらの経験を通じて、学生のみなさんが「人生」や「働く」ということについて自ら主体的にデザインしていく上で必要なマインドや考え方をお伝えし、講義やワークを通じて共に考える場を提供していくことができる。
到達目標	建学の精神に基づき、高度な専門的知識と実践的な問題解決能力を備え、倫理的な判断力を有した社会で活躍し続ける人材を育成することを目的とする。 （１）キャリアデザインとは何か/なぜ学ぶ必要があるのかを理解・考察する。 （２）キャリアデザインを考える上で重要なライフキャリア・ビジネスキャリア・自己理解の基礎を理解する。
計画・内容	・第1回 オリエンテーション （授業の概要や、今後の進め方について理解する） ・第2回 キャリアデザインとは何か/なぜ学ぶのか（１） ・第3回 キャリアデザインとは何か/なぜ学ぶのか（２） （キャリアデザインとは何で、なぜ学ぶ必要があるのかを社会情勢の変化も踏まえ理解・考察する） ・第4回 キャリアと発達理論（１） ・第5回 キャリアと発達理論（２） （キャリアデザインについて、生涯発達の視点から幅広く理解・考察する） ・第6回 キャリアとウェルビーイング （ウェルビーイング（幸福）という観点でキャリアデザインを理解・考察する） ・第7回 モチベーション理論 （各種モチベーション理論を理解し、自身のモチベーションを考察する） ・第8回 ライフキャリアとの対峙 （ライフキャリアを人生全体として捉え、どのように向き合っていくべきかを考察する） ・第9回 キャリアデザインと自己肯定感 （キャリアを主体的にデザインしていく上で重要となる自己肯定感について理解・考察する）